

# (参考) 神奈川県における在日米軍施設・区域の整理等について

## ◆ 平成16年10月 日米合同委員会合意

神奈川県における在日米軍施設・区域の整理等に係る日米間の協議

住宅建設

- ・根岸住宅地区の老朽住宅の移設分約400戸
- ・神奈川県内の在日米海軍の住宅不足対策約300戸
- 計約700戸

返還

上瀬谷通信施設
深谷通信所
富岡倉庫地区
根岸住宅地区
小柴貯油施設
池子住宅地区及び海軍補助施設(飛び地)
池子住宅地区及び海軍補助施設(横浜市域)

### ◆ 平成22年9月・23年11月 日米合同委員会合意

当面根岸住宅地区の移設分385戸(3階建て)の住宅建設

- 上記の6施設・区域について、返還方針を合意
- 横浜市内の米軍施設・区域の約8割に相当(約419ha)

上瀬谷通信施設

[面積 約242ha(国有地 約110ha 民有地 約133ha)]

→平成27年6月30日返還

深谷通信所

[面積 約77ha(国有地)]

→平成26年6月30日返還

富岡倉庫地区

[面積 約3ha(国有地)]

→平成21年5月25日返還

小柴貯油施設

[面積 約53ha(国有地 約51ha 民有地 約1ha)、水域約5ha]

→平成17年12月14日返還

○上記4施設・区域の計約375haが返還済

## ◆ 令和8年3月 日米合同委員会合意

- ・根岸住宅地区を令和8年6月30日までに全部返還

## ◆ 平成26年4月 日米合同委員会合意

- ・深谷通信所については、平成26年6月末を目途に返還
- ・上瀬谷通信施設については、平成27年6月末を目途に返還
- ・住宅整備戸数等を見直し(3階建て385戸を2階建て171戸に変更)

## ◆ 平成30年11月 日米合同委員会合意

- ・横須賀海軍施設に独身下士官宿舎を整備
- ・浦郷倉庫地区に棧橋を整備
- ・池子住宅地区及び海軍補助施設(逗子市域)に生活支援施設、運動施設、修繕用作業所及び消防署を整備
- ・鶴見貯油施設に消防署を整備

- ・根岸住宅地区の原状回復作業を速やかに実施するため、共同使用について日米で協議を開始

- ・池子住宅地区及び海軍補助施設(横浜市域)における家族住宅等の建設の取り止め

## ◆ 令和元年11月 日米合同委員会合意

- ・根岸住宅地区の原状回復作業のための共同使用

## ◆ 令和6年1月 日米合同委員会合意

- ・令和元年11月に合意した共同使用の内容を変更

鶴見貯油施設→消防署を整備

根岸住宅地区

[面積 約43ha(国有地 約27ha 民有地 約16ha)]

- 家族住宅等の建設完了時点で返還(H16合意・公表)
- 原状回復作業のための共同使用について日米で協議を開始(H30合意・公表)
- 原状回復作業のための共同使用(R元合意・公表)
- 共同使用の変更(R6合意・公表)
- 返還日の設定(R8合意・公表)

池子住宅地区及び海軍補助施設

[ (飛び地) 面積 約1ha(国有地 約1ha 民有地 約0.1ha) ]

- (飛び地)→現在の使用が終了した時点で返還手続開始(H16合意・公表)
- (逗子市域)→生活支援施設等を整備

浦郷倉庫地区→棧橋を整備

横須賀海軍施設→独身下士官宿舎を整備

